



ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

令和6年2月22日
釧路開発建設部

釧路川・新釧路川の地震・津波パネル展を開催

～被災の記憶を風化させないために～

北海道東部太平洋沿岸は地震多発地帯であり、過去に数多くの地震が発生し被災を受けていることから、釧路開発建設部では平成25年度から『地震・津波』のパネル展を開催しています。

パネル展では、過去の釧路沖地震や十勝沖地震、東日本大震災時の釧路市内、国土交通省緊急災害対策派遣隊（TEC-FORCE）による支援（東日本大震災時の排水活動状況・能登半島地震による被災箇所のUAV撮影動画）の展示等をいたします。

記

- 1 開催期間 令和6年3月1日（金）～ 3月7日（木）
- 2 開催場所 イオンモール釧路昭和 2F 中央エレベータ 本屋横（予定）
（釧路市昭和中央4丁目18番1号）
- 3 展示時間 午前10時～午後5時
- 4 展示内容 別紙1、2参照

※イオンモール釧路昭和での撮影等については、事前の許可が必要となりますので、取材を希望される方は、事前に釧路開発建設部治水課計画担当（0154-24-7250）まで申してください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

治水課 課長 市川 嘉輝 電話：0154-24-7250（内線 3291）

治水課 流域治水対策専門官 佐藤 豪 電話：0154-24-7250（内線 3288）

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>



別紙1

釧路川・新釧路川 地震・津波パネル展

実施概要

開催場所等

イオンモール釧路昭和

開催期間:令和6年3月1日(金)~3月7日(木)

開催場所:イオンモール釧路昭和 2F 中央エレベータ 本屋横(予定)

(住所:釧路市昭和中央4丁目18番1号)

主 催:北海道開発局 釧路開発建設部

協 力:イオンモール釧路昭和

展示内容(予定)

- ・釧路沖地震(平成5年)及び十勝沖地震(昭和27年)による被害状況
- ・東日本大震災による釧路の被害状況
- ・排水ポンプ車による浸水区域の排水活動状況(東北地方への支援)
- ・釧路市ほか津波ハザードマップ
- ・東日本大震災発生時における釧路川支川のアセツリ川に津波が遡上した様子
(ビデオ映像)
- ・釧路市や厚岸町における津波シミュレーション(ビデオ映像)
- ・能登半島地震 UAVで取得した3次元測量データ(ビデオ映像)

<過去の実施状況>

【展示内容】 釧路沖地震の被害状況など

【状況写真】

